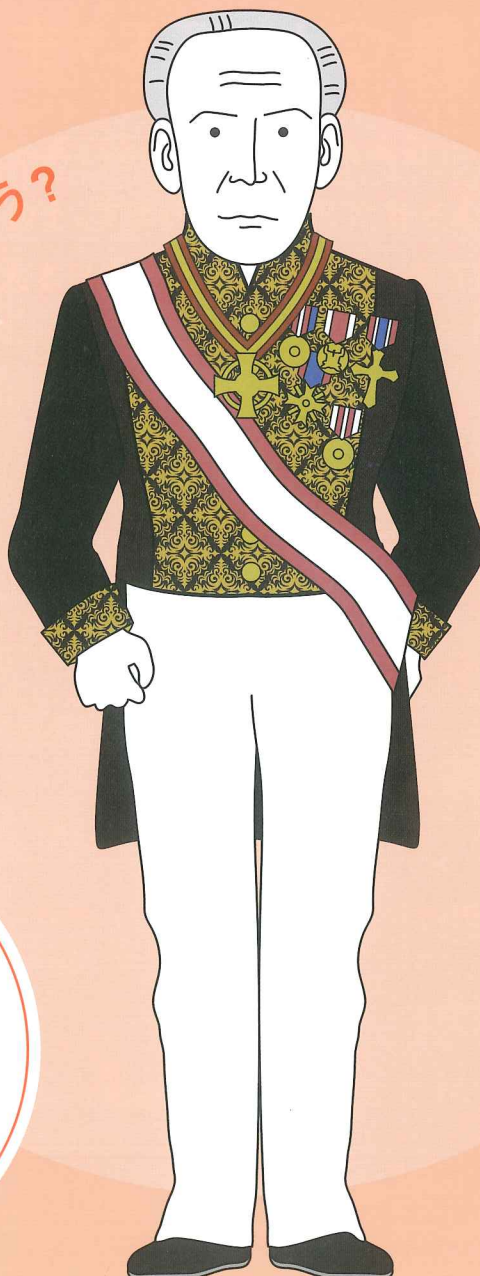


人間を救うのは、人間だ。

さて、私は
だれでしょう？



誕生物語

日本赤十字社

「人を救う」歴史の始まり

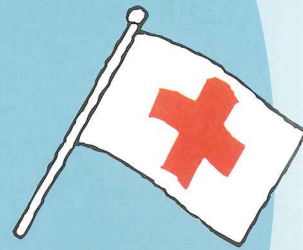
日本赤十字社の
成り立ちを
ご存じでしょうか。

そのはじまりは、一人の日本人の気づき
からでした。歴史を知ること
で、日本赤十字社の原動力が
見えてきます。

救いの歴史

敵味方の区別なく
“人を救う”という想いは、
今も日本赤十字の活動に
息づいています。

日本赤十字社には1877年から続く、
「人を救う」歴史があります。そのきっかけは、
外国で赤十字の活動を知った日本人の行動でした。



1877年(明治10年)の西南戦争で、両軍の救護を
きっかけにはじまった赤十字運動から140年。
平成30年5月で日本赤十字社は、141年目に突入します。

140年前の明治という激動の時代に、
「人を救う」ことから始まった
日本の赤十字の歴史をご紹介します。

表紙の人物は…



さのつねたみ
佐野常民
(1822-1902)

日本赤十字社の創始者。大蔵卿、元老院
議長など、政府の要職を歴任。また、日本
人による最初の実用蒸気船を完成させ
るなどマルチな才能を発揮した。

歴史 TOPICS

西南戦争

1877年(明治10年)に、現在の熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県で起こった士族の反乱。
明治維新の功労者である西郷隆盛を中心に、主に薩摩(鹿児島)出身の士族が起こした。
明治初期に起こった一連の「士族の反乱」の中でも最大規模となる。



パリ万博で
赤十字を知る

1



1867年(慶応3年)、佐賀藩の三重津海軍所の
監督だった佐野常民はパリで開かれた万国博
覧会に参加。そこで、アンリー・デュナンが中心と
なって創設した国際赤十字のことを知ります。

1867

1877



2

「博愛社」を立ち上げる

1877年(明治10年)、西南戦争がおこると、けがをして苦しんでいる人たちのために、佐野
常民は立ち上がりました。赤十字の精神を持った「博愛社」をつくらうと政府に願い出ますが却下
されます。それでもあきらめず、政府軍の総指揮官に直訴し、同年5月許可を得ました。

敵味方の 区別なく助ける

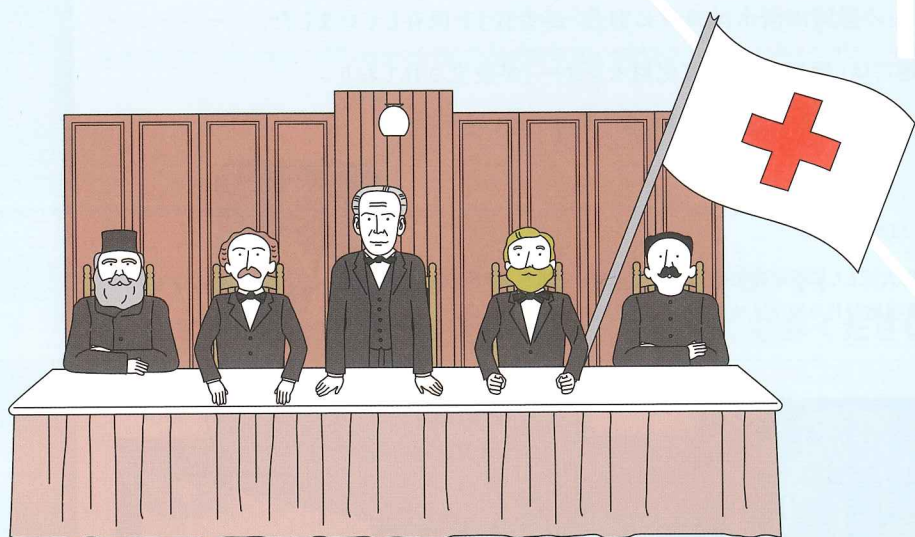
1877年(明治10年)「博愛社」は、さっそく活動を開始。九州(熊本県)で西南戦争による負傷者を敵味方の区別なく助けました。この活動を機に社員も徐々に増加し「博愛社病院」も造られました。

3



1877

1886



4

日本赤十字社 が誕生

1886年(明治19年)に日本政府がジュネーブ条約に加入したのを機に、1887年(明治20年)に社名を「博愛社」から「日本赤十字社」へと改称し、常民は初代社長となりました。

佐野常民 と 井上馨

赤十字を支えたリーダーたち

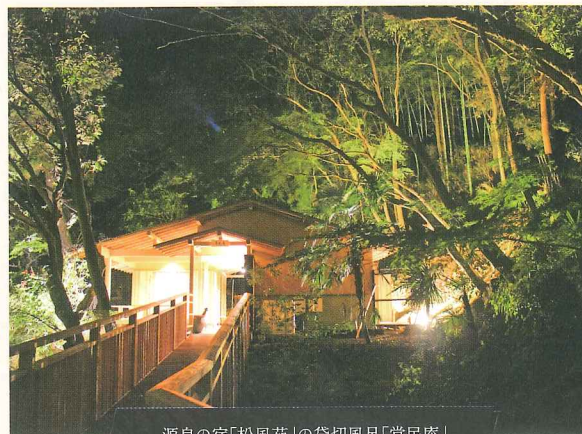
さのつねたみ いのうえかおる
佐野常民と井上馨はともに激動の幕末から明治を生き抜き、親交がありました。佐野常民が赤十字を創立する際や、日本赤十字社の初代社長に就任する際に、後押しをしてくれた人物の一人が、井上馨でした。井上馨は1888年(明治21年)に日本赤十字社社長であった佐野常民より、日本赤十字社社章を贈られています。

静岡県にゆかりのある二人

佐野常民、井上馨ともに、静岡県にゆかりがある人物です。ふたりとも、静岡県内にかつて別荘を保有しており、晩年を静岡県内で過ごしました。佐野常民は静岡の中でも比較的東京に近い熱海市に別荘を構えていました。現在、別荘跡地は『源泉の宿「松風苑」』となっており、佐野常民の名前に由来し、「常民庵」と名付けられた貸切風呂があります。一方、井上馨は現在の静岡市清水区興津に別荘「長者荘」を保有していました。現在、別荘跡地には「静岡市埋蔵文化財センター」が設立されており、井上馨に関連した歴史資料も多く所蔵しています。

井上馨(いのうえかおる)1836-1915

明治・大正期の政治家。外務大臣として不平等条約の改正交渉などを担当。のち元老。欧化政策をとり、いわゆる鹿鳴館時代を現出させた。第二次大隈内閣の成立に助力。



源泉の宿「松風苑」の貸切風呂「常民庵」



静岡市埋蔵文化財センター

静岡市埋蔵文化財センター

CROSS TOPICS!

炊き出しコンテスト 開催!

in 藤枝市

藤枝市と日本赤十字社静岡県支部は、スターバックス コーヒー 藤枝蓮華寺池公園店と連携し、地域で「減災」に取り組む街づくりを目指し、平成30年1月21日(日)に、藤枝市蓮華寺池公園で「炊き出しコンテスト」を開催しました。「コーヒーにあうスイーツ」をテーマとして、災害時に簡単に調理ができる包装食袋を使った炊き出しレシピを公募しました。15点のレシピがエントリーされ、その中から、最優秀賞、優秀賞、藤枝市賞、日本赤十字社静岡県支部賞、スターバックス コーヒー 藤枝蓮華寺池公園店賞の5点がそれぞれ選ばれました。



エントリー作品15点



コンテストは大盛況のうちに終了。応募者全員で記念撮影。

コンテストの詳細及び各賞のレシピは日本赤十字社静岡県支部ホームページに掲載しています

PRESENT!

「ハートラちゃん」バンダナを20名様にプレゼント!

以下を明記のうえ、郵送・FAX・メールでご応募ください。

①お名前 ②郵便番号・ご住所 ③年齢 ④赤十字しずおかvol.119のご意見・ご感想

※回覧でお読みになった方には、本号を郵送します。ご希望の方は①②を明記の上、「Vol.119希望」とお書きください。なお、プレゼントのご応募と同時に申し込みいただく場合は、①～④を明記の上、応募締切日必着をお願いします。

応募先

郵 送: 〒420-0853 静岡市葵区追手町44-17
日本赤十字社静岡県支部 組織振興課
FAX: 054-254-5830 メール: koho@shizuoka.jrc.or.jp

応募締切

平成30年6月29日(金)必着
当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。



※収集した個人情報につきましては、個人情報保護法及び日本赤十字社の保有する個人情報保護規程に則り取り扱います。



静岡県支部

〒420-0853 静岡市葵区追手町44-17
TEL 054-252-8131 <http://www.shizuoka.jrc.or.jp>



この印刷物は、みなさまからいただいた資金で作っています。